

地域別教育懇談会に
積極的なご参加を!!

日本工業大学後援会 会報

第 111 号

発行/日本工業大学後援会

埼玉県南埼玉郡宮代町学園台四一
一〇四八〇三四一四二二(代)
令和元年七月三十日
<http://nikokenkai.jp/>

R2100

就任のご挨拶

会長 鈴木 隆 (P4埼玉)



このたび、令和元年度日本工業大学後援会の会長に就任しました鈴木でございます。このような大役を仰せつかるにあたり、歴代会長の方々の活躍を思い返すと不安が増してきますが、会員の方々と大学を繋ぐ架け橋として微力ですが精一杯頑張りたいと思いますので、一年間よろしくお願ひします。

さて、昨今社会をとりまく状況は良い意味でも悪い意味でも、かつて無かった程に大きく変化していると言われています。例えば、インターネットなどの情報革命によって、企業活動のグローバル化が拡大し、流通や生産のコストダウンが促進されることで私たちの生活がより豊かになりました。しかし、企業の経済性を重視した施策は生産拠点の見直しにとどまらず、開発設計のアウトソーシング化が国境を問わず拡大されたことにより産業の空洞化を起こす結果

となつています。

一方で近年進歩著しいAIは、今や工業分野にも活用される段階となり、開発・設計・製造の全プロセスに適用されることで、今まで不可能とされたような高度な技術をもった製品の短期間での開発が可能となりつつあります。それにより、私達の生活向上に資することになりますが、反面高度な技術や専門的な知識を必要とする職業がAIによって奪われてしまふのではないかとといった懸念が報道されています。

このような社会変化の中では、自分の頭で考え、苦境を打開する事のできる優れた人材育成の必要性がよく唱われますが、それ以上にどんな仕事にしても自然と意欲を持つて楽しく取り組めるようになることが大事だと思います。

大学におかれましては、そういった点をかなり重視して頂いており、具体的にはデュアルシステムやカレッジマイスタープログラムなど学生の意欲を引き出すユニークな施策を用意いただき、大きな成果となっていると思います。その他にも他の大学には無い独自の魅力的なプログラムが数多く用意

されています。

後援会は各支部、本部ともに様々な事業を行っていますが、そこに共通するのは、そういった大学の使命の実現に少しでもサポートが出来ればという思いではないかと考えます。一方で後援会は、会員相互のコミュニケーションを深めることを目的の一つとしています。様々な事業分野に従事される方々の多様な視点による声が会員相互のコミュニケーションによって拡がり、大学の教育活動を進化させるきっかけとなることもあるかもしれません。後援会としては、こうした日々の活動を通して、大学の教育活動の発展や人材育成の推進に少しでも力になればと考えています。特に毎年実施している教育懇談会では、女子の学業のサポートと同時に会員相互の、または大学教職員との親睦を深める貴重な機会となつております。多くの支部で懇親会が開かれ親睦を楽しく深めています。一人でも多くの皆様がこの活動に参加され、お楽しみ頂ければ幸いです。

今後とも後援会は、会員の皆様とのコミュニケーションの一層の充実や、大学へのさらなるサポートを推し進めるべく活動を行って行きたいと考えております。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

令和元年度 定期総会 開催

第42代後援会長に鈴木隆氏を選任



報告」を村上悟監事より報告。以上一括審議の上、拍手により承認。第3号議案「令和元年度事業計画案」を遠藤徳彦総務より、第4号議案「令和元年度予算案」を鈴木隆副会長より説明、一括審議の上、拍手により承認。

第5号議案「理事・監事の銓衡」は、井口克三銓衡委員長より、銓衡委員会による銓衡結果を報告。理事候補者104名(内44名が新任、監事候補者2名が提案され、慎重審議の上、全員が満場拍手によって承認されました。引き続き、役員選出について審議され、会長には鈴木隆氏が選任されました。(令和元年度後援会理事・役員名簿を本紙3頁に掲載しています。)

議事終了後、木村英雄前会長より大学設立50周年(学園創立110周年)記念事業協賛基金として本会が10年間積立てた寄付金4億3千30万9千240円の目録が成田健一学長に手渡されました。会員皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

5月19日(日)13時30分より、大学学友会館ホールにて令和元年度後援会定期総会が開催されました。当日は144名の会員が出席(委任状出席は1、444名。議長に金子太郎副会長を選出して議事を進行了ました。



木村前会長から成田学長に寄付金の目録を贈呈

第1号議案「平成30年度事業報告」を金子篤志総務より、第2号議案「平成30年度決算報告」を雨野真里財務より説明。「同監査

令和元年度地域別教育懇談会開催日程一覧（予定）

開催日	主催支部	開催会場	対象地域
9/7(土)	岩手県	花巻市/花巻市交流会館	岩手県
〃	山梨県	笛吹市/ホテル春日居	山梨県
9/8(日)	本部（北海道）	札幌市/ホテルサンルート札幌	北海道
〃	本部（四国）	高知市/高知県立県民文化ホール	四国
〃	本部（九州）	福岡市/デュクスホテル博多	九州
9/14(土)	青森県	青森市/ラ・プラス青い森	青森県
〃	福島県	郡山市/清稜山倶楽部	福島県
〃	茨城県	筑西市/ダイヤモンドホール	茨城県
〃	北陸	富山市/富山電気ビルディング	富山県・石川県・福井県
9/15(日)	栃木県	宇都宮市/ホテル丸治	栃木県
〃	近畿	尼崎市/ホテルヴィスキオニ崎	大阪府・兵庫県・京都府 奈良県・和歌山県・滋賀県
9/21(土)	蔵王	山形市/悠湯の郷 ゆさ	山形県・宮城県
〃	新潟県	長岡市/長岡グランドホテル	新潟県
〃	長野県	長野市/ホテル信濃路	長野県
〃	群馬県	高崎市/ホテルグランビュー高崎	群馬県
9/22(日)	秋田県	秋田市/秋田温泉さとみ	秋田県
〃	静岡県	静岡市/男女共同参画センターあざれあ	静岡県
9/28(土)	千葉県	千葉市/バーディーホテル千葉	千葉県
〃	沖縄県	那覇市/パレットくもじ会議室	沖縄県
10/6(日)	本部（近県）	大学	東京都・埼玉県・神奈川県
10/19(土)	西中国 東中国	岡山市/サンビーチOKAYAMA	広島県・山口県・島根県 岡山県・鳥取県

※日程および会場は変更になる場合があります。詳細はご自宅に送付される案内をご覧ください。

※東海(岐阜・愛知・三重)は参加希望者がいないため中止となりました。

後援会主催

地域別教育懇談会 開催のお知らせ



個別面談の様子



全体会の様子

後援会のメインイベントである「地域別教育懇談会」が左記の日程で開催されます。「参加して初めて子どもの状況がわかり、今後についてアドバイスがもらえて良かった」、「大変有意義な会だったのでもっと早く参加していればよかった」という声を多数いただいております。主催する各支部では、一人でも多くの会員に参加してもらいたいと願って一所懸命に準備をしています。ぜひとも積極的にご参加ください。

地元で先生と面談できる年に一度のチャンスをお見逃しなく!!

開催のご案内に同封されるリーフレットをぜひご覧ください。学長、会長から会員の皆様へのメッセージです。



支部総会を開催しました

支部名	開催日	新支部長 ※敬称略
秋田県支部	3/2 (土)	川田桂二
蔵王支部	5/11 (土)	成澤美枝
青森県支部	〃	若佐谷章 (再任)
岩手県支部	5/12 (日)	長野賢一 (再任)
栃木県支部	5/26 (日)	齋藤秀雄
東中国支部	〃	麻木和美
西中国支部	〃	黒飛光子 (再任)
福島県支部	6/1 (土)	松山祐介 (再任)
千葉県支部	6/29 (土)	堀 直樹

9支部において支部総会が開催され、うち、5支部で支部長が交代しました。

岩手県支部より大学設立50周年寄付金の目録を贈呈



左：長野賢一支部長
右：成田健一学長

ぜひお気軽にご参加ください!!
一人でも多くの皆様のご来場を
心よりお待ちしております!!

令和元年度後援会理事・役員名簿（敬称略）

M (機械工学科)、P (ものづくり環境学科)、S (創造システム工学科)、E (電気電子工学科/電気電子通信工学科)、C (3~4年生は情報工学科/1~2年生は応用化学科)、R (ロボティクス学科)、A (建築学科)、L (生活環境デザイン学科)、I (情報メディア工学科)

地＝地方事業委員（支部長） 特＝特別事業委員 サ＝サービスセンター連絡協議会委員

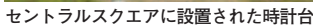
○印=委員長

顧問	佐藤宗一	元会長	山形県	〃	白井明美	E4	千葉県	〃	高松 徹	A3	群馬県	
〃	沼尻芳治	〃	埼玉県	〃	諏訪晴美	E4	茨城県	〃	田近正宏	A3	富山県	
〃	富永京太郎	〃	東京都	〃	地 成澤美枝	E4	山形県	〃	塚田しのぶ	A3	茨城県	
〃	金城英三	〃	沖縄県	〃	特地 稲福藤子	C4	沖縄県	〃	坪倉久美子	A3	兵庫県	
〃	田川鋭治	〃	静岡県	〃	〃	鴨下 靖	C4	埼玉県	〃	弘田茂男	A3	徳島県
〃	佐藤建夫	〃	埼玉県	〃	〃	菊地和美	C4	石川県	〃	堀川糸櫻里	A3	香川県
〃	佐藤登美雄	〃	香川県	〃	〃	地 齋藤秀雄	C4	栃木県	〃	米盛文彦	A3	沖縄県
〃	滝口和喜	〃	山形県	〃	〃	地 佐藤美千代	C4	茨城県	〃	難波あけみ	L3	新潟県
〃	窪田政幸	〃	兵庫県	〃	〃	高山 清	C4	長野県	〃	今枝かおり	M2	茨城県
〃	川島敬司	〃	神奈川県	〃	〃	秋葉浩子	A4	茨城県	〃	特 片桐直昭	M2	群馬県
〃	小笠原康雄	〃	新潟県	〃	〃	阿部明見	A4	岩手県	〃	特 小平 修	M2	東京都
〃	鳥取雄治	〃	岡山県	〃	〃	地 川田桂二	A4	秋田県	〃	酒井恵司	M2	千葉県
〃	小林 卓	〃	神奈川県	〃	〃	工藤隆雄	A4	山形県	〃	星野 香	M2	群馬県
〃	出井栄一	〃	埼玉県	〃	〃	佐藤直子	A4	岩手県	〃	松田夏江	M2	群馬県
〃	田代公男	〃	静岡県	〃	〃	西村百合恵	A4	静岡県	〃	金谷法子	E2	東京都
〃	田中則弘	〃	新潟県	〃	〃	地 幡野武臣	A4	山梨県	〃	高橋 誠	E2	千葉県
〃	沼尻裕之	〃	埼玉県	〃	〃	藤島真紀	A4	富山県	〃	古内俊幸	E2	福島県
〃	竹中哲喜	〃	埼玉県	〃	〃	特地 堀 直樹	A4	千葉県	〃	梶原 直	C2	秋田県
〃	市川道教	〃	東京都	〃	〃	特地 宮入俊明	A4	長野県	〃	塩野一生	R2	山形県
〃	廣瀬 修	〃	神奈川県	〃	〃	新田真理子	L4	青森県	〃	羽山尚吾	R2	福岡県
〃	木村英雄	前会長	青森県	〃	〃	特地 松山祐介	L4	福島県	〃	広瀬敦子	R2	静岡県
相談役	成田健一	学長	大学	〃	〃	長田洋子	M3	山梨県	〃	普天間瞳	R2	沖縄県
後援会担当部長	林 祐司	総務部長	大学	〃	〃	サ 小花みちよ	M3	埼玉県	〃	前田政広	R2	福島県
会長 ㊤	鈴木 隆	P4	埼玉県	〃	〃	鎌田拓也	M3	秋田県	〃	三島 優	R2	埼玉県
副会長 ㊤	遠藤徳彦	M4	福島県	〃	〃	坂上晴美	M3	茨城県	〃	金井正広	I2	埼玉県
〃 ㊤ 地	若佐谷章	E4	青森県	〃	〃	戸松陸子	M3	秋田県	〃	佐藤正典	I2	山形県
〃 地	松本岳男	A4	静岡県	〃	〃	特地 長野賢一	M3	岩手県	〃	特 芦垣政広	A2	神奈川県
総務	野口誠嗣	S3	長野県	〃	〃	西村智行	M3	栃木県	〃	金井信吾	A2	富山県
〃	源本将人	A3	大阪府	〃	〃	サ 松田嘉徳	M3	東京都	〃	黒崎紀彦	A2	長野県
〃	杉村京子	総務課長	大学	〃	〃	地サ 後藤政夫	S3	新潟県	〃	清水幸一	A2	新潟県
財務	鈴木貞明	A3	茨城県	〃	〃	横澤しのぶ	S3	福島県	〃	中村 誠	A2	長野県
〃	宮下和彦	A2	新潟県	〃	〃	大春直人	E3	長野県	〃	西崎博美	A2	富山県
〃	山本好央	財務課長	大学	〃	〃	特 中嶋弘好	E3	新潟県	〃	福久 篤	A2	栃木県
監事 特	濱川一彦	S4	東京都	〃	〃	サ 南 耕	E3	神奈川県	〃	木本真理子	A2	岡山県
〃 地	熊谷浩一	I2	埼玉県	〃	〃	森下みゆき	E3	静岡県	〃	湯本和子	A2	茨城県
理事 地	北川貴英	M4	滋賀県	〃	〃	大谷順子	C3	青森県	〃	中野 禅	M1	東京都
〃 特地	高澤康弘	M4	富山県	〃	〃	小泉百合子	C3	青森県	〃	松本伸一	M1	埼玉県
〃	沼田静子	M4	青森県	〃	〃	櫻井明子	C3	栃木県	〃	櫻林 信	E1	山梨県
〃	外間貴子	M4	沖縄県	〃	〃	竹田昭二	C3	山形県	〃	安齋義直	R1	東京都
〃 特	本郷 順	M4	埼玉県	〃	〃	本坊 崇	C3	福岡県	〃	稲井香奈	I1	兵庫県
〃 地	麻木和美	S4	鳥取県	〃	〃	茂木昌枝	C3	栃木県	〃	長谷川正規	I1	京都府
〃 特	小林俊幸	S4	群馬県	〃	〃	吉澤典子	C3	栃木県	事務局	飯島貴子	総務課主任	大学
〃 地サ	井上重利	E4	群馬県	〃	〃	川瀬るり子	A3	山梨県				
〃 サ	川島敏子	E4	栃木県	〃	〃	小林恵美	A3	静岡県				
〃	齋藤 真里栄	E4	岩手県	〃	〃	佐々木恵	A3	福島県				

6月1日(土)、支部総会と同日に福島県の「清稜山倶楽部」にて福島県支部設立40周年記念式典・祝賀会が挙行されました。茂木初代支部長をはじめとする歴代のOBも多数参会。来賓として鈴木後援会長、柳澤理事長、成田学長、藤田学園事務局長、林総務部長他、福島にゆかりのある先生方も出席しました。また、思いが詰められた記念誌「絆」も発刊され、盛大かつ心のこもった素晴らしい行事となりました。

宮代会より「時計台」が寄贈されました

大学設立50周年を記念して宮代会、後援会を卒業した理事による親睦会より「時計台2基」が寄贈され、セントラルスクエアと体育館前に設置されました。美しいフォルムの時計台は、新しく近代的なデザインのための講義棟とマッチし、大変好評を得ています。宮代会の皆様、ありがとうございました。



6月15日(土)、大学において「新任理事研修会」が開催され、本年度に就任した新任理事44名の内24名が出席しました。

研修は、大学と後援会の歴史について、教学について、学生生活について、それぞれ担当部長から講義形式で行われました。昼食は、日頃学生が食べているボリュウムたつぷりの定食を食べながら懇親を深めました。あいにく雨の降る中、2時間かけて大学の主要な施設設備の見学を終えると「大学について、詳しく知ることができ大変勉強になった」との感想をいただきました。懇親会で行われた自己紹介では、後援会活動に対する意気込みや多彩な趣味について発表され、やる気に満ちた新任理事の皆様の今後の活躍が大いに期待されます。



正保証人の住所に変更があった場合は、速やかに学生支援課にて「住所変更届」をご提出ください。ますようお願い申し上げます。

赤倉山荘は、妙高戸隠連山国立公園内に建てられており、飯綱山、黒姫山、妙高山等の山々が南北一直線に連なる、登山やトレッキングに最適な地域にあります。

また、近郊の「妙高高原スカイケーブル」で、遠く志賀、野沢の山並みから野尻湖まで一望大パノラマもお楽しみ頂けます（見頃～紅葉シーズン10月中旬～下旬）。

宿泊等詳細は、大学ホームページ(センター・付属施設)をご覧ください。又、お申込み・お問合せは学生支援課(0480-33-7508)までお願いします。



相談票

[illegible]

相談票をご利用下さい

後援会では会員各位にこの相談票を通じていつでも学生の成績生活・就職等と相談に応じられる窓口を開いています。

右の票(便箋、ハガキでも結構です)に相談されたい事項や、ご意見、ご希望等ご記入の上、事務局宛にご送付下さい。可能ながぎり回答いたします。

ご意見・ご投書・ご寄稿もお寄せください。(事務局)